

齧るのはもっと
駄目だっ！

お、おい……。
なんで当たり前みたいに
私の体を舐めているんだ……？

カッ♡

フッ♡

パッ♡

うめっ♡
サキキ
♡♡♡

ほ、本当に美味そうに
舐めるな、先生は。
こんなのしょっぱい
だけだろう……。



と、当然のように
アソコまで舐め始めたし……。

ぽろっ♡

でも、最近野営で忙しくて
全然してなかったから

これ、凄く……♡

あ♡ん♡

あ♡ん♡

あゝ、美味しかった♡

ぽろん♡

……じゃあ、今度は
私の方からサキに
ご馳走をしないとね。

……は？



せ、先生っ！
こういうことは
今回だけだからなっ！

デ、デキてたら責任は
取ってもらおうからな...
♨

HIT♡

トコ...ト

ぽん♡

あ♡

ん♡

ぽん♡

ん♡

ぽん♡







